

令和4年度 もえぎ野地域ケアプラザPDCAシート_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評価）

—総括表—		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<p>○高齢や障害などにより生活に支障が生じた際にも孤立することなく、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう『つながる』仕組みづくりを確立していきます。</p> <p>○コロナ禍が長期化する中でも自分らしく健康で豊かな生活を送ることができるよう小単位の事業のすそ野を広げていきます。</p> <p>○高齢化による深刻な担い手不足の解消に向けて新たな人材の発掘を行います。</p>		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	早い段階での相談につなげることができるように、医療機関を始めとする各所に地域ケアプラザ機能について周知するとともに、新たな相談対応チラシを作成し配架します。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	エリア境や遠方の地域をはじめ地域で介護予防普及強化事業を実施し、集いの場への発展や継続した取り組みにつなげます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	区と協働で作成した『ポジティブエイジング解説と実技』をツールに、よこはま型地域包括ケアシステムについての周知啓発を行います。地域住民が理解し具体的な取組を行えることを目的に実施します。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	定年後の男性を対象とした担い手講座を実施します。新たな担い手の発掘と男性高齢者が元気に生きがいを持ち社会参加が行えることを目的に実施します。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<p>エリア境の2地域ケアプラザ共催の講座開催や地域に出前講座を展開する事で、地域ケアプラザの機能周知がなされ、早い段階での相談につながりました。遠方のエリアを含むコロナ禍で希薄になりつつあった地域住民との顔の見える関係の再構築を進める事ができました。また、身近な相談機関の認識が深まるよう5職種カードを作成し、地域に配布しました。</p> <p>集いの場で「ポジティブエイジング」を行うことで、介護予防についての必要性和具体的な取組についての理解を深めることができました。今年度2つの元気づくりステーションが発足し、地域住民が主体的に介護予防に取組むためのすそ野が広がりました。</p> <p>定年後の男性を対象の担い手講座では、新たな担い手として地元商店会から講師を調整し、定年後の地域デビューに向けてのきっかけのみでなく商店会との関係づくりを行うこともできました。</p> <p>コロナ禍により休止状態であった『あったかネットワーク全体会』を開催でき、地域住民と地域課題の確認と具体的な取組に向けた検討の場を持つことができました。『見守り』と『情報発信』について地域と共に検討の場を重ねています。</p>		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
<p>・5職種カードを使って顔の見える関係づくりに努めてくださっています。実際、ご持参された方もいたとのことで、カードが活用されており、ケアプラザの職員さんが身近な存在として認識してもらえているのだと感じています。今後もケアプラザの周知として地域に浸透していけばと思います。</p> <p>・あったかネットワークも今年度積極的に活動していただき、担当が参加させていただいた際には参加者の方から様々な意見が出ていた印象です。今後、次年度予定の新しいパンフレットの完成や見守り推進チームの展開等楽しみにしております。</p> <p>・新たな担い手発掘に関して、地域と連携しながら工夫した事業展開がなされています。引き続き次年度も工夫した事業展開を期待します。</p> <p>・もえぎ野茶屋については、チラシやブログでの周知の効果で新たな参加もあったとのことで、成果につなげてくださっています。引き続き、新規のご参加が増え、つながりが広がるように工夫をお願いします。</p> <p>・子育てネットワーク連絡会にご協力いただきありがとうございます。連絡会で抽出された課題解決のため、次年度は具体的な取り組みも検討できるといいと思います。</p> <p>・キャラバン・メイト連絡会が開催できているという点がこのエリアの強みだと思います。ケアプラザの広報誌においても、「認知症サポーター養成講座をメイトとともに企画しています」とあり大変強く感じております。需要が増えていく事業です。次年度も区も一緒に取り組みますので今後ともよろしくお願いいたします。</p>		

令和4年度もえぎ野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	<p>○施設の管理運営において、業務委託や物品購入を行う際は、法人の規程に基づき、業者選定を公正に行います。</p> <p>○地域包括支援センターにおいて、相談者が事業所選択をする際、公正中立を保つため、事業所一覧等を活用し、必要な情報を提供します。</p> <p>また、相談者への公平中立に関するアンケートを実施し、対応の振り返りを行います。</p> <p>○介護保険事業においては、サービス事業所の選択において、公正中立に基づき、利用者の課題を解決できる事業所を選択します。情報公表の評価や届出状況等を把握し、客観的に評価が高く、法令遵守している信頼のおける事業所を紹介できるよう努めます。</p>	<p>○法人で作成した「事故・ヒヤリハットマニュアル」によって、事故とヒヤリハットを明確に区分し、法人が運営する各施設からの事故やヒヤリハット事例の報告を集計・分析し、所長会で情報共有しています。また、所内の職員会議においても防止策等について検討し、事故予防に組織的に取り組みます。</p> <p>○施設においてヒヤリハットが起きた時は、その都度部門を超えて、朝・夕のミーティング等を介し職員間で共有することで、事故予防につなげます。また、事故防止に関わる研修を所内で行い、職員一人ひとりの意識啓発に努めます。</p> <p>○「横浜市個人情報の保護に関する条例」ならびに「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会が保有する個人情報の保護に関する規程」に基づき、個人情報の保護に努めます。</p> <p>○職員には法人ならびに施設において、個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発と個人情報の保護に努めます。また、朝・夕のミーティングの際、業務前事前チェックを行うことで、日々、個人情報保護の大切さをその都度、再認識し、業務を遂行します。個人情報が含まれるファイルの管理は施錠管理、パソコンの持ち出しができないようにし、パスワードの設定など適正なセキュリティ管理を行います。</p> <p>○個人情報を施設外へ持ち出す際は、個人情報持ち出し管理簿を用いた管理を行います。</p>
実績	<p>○業務委託や物品購入の際に法人の規定に基づき、複数業者より見積書を徴する等公正に業者選定を行いました。</p> <p>○公正・中立性に関する利用者アンケートを実施し、実施期間中の相談者2名の方から一覧表の提示や意向確認があったと回答をいただきました。</p> <p>○公正・中立性の確保に向けて「事業所の比較検討に関する利用者ガイドライン」に則り、日頃よりハートページ等の一覧表を提示し、相談者の方の意向を聞いた上で、事業所の空き状況を確認し、お伝えするといった取り組みを実施しています。</p>	<p>○ヒヤリハット事例を記録に残し、朝・夕のミーティングで共有しました。また、法人全体のヒヤリハットと事故事例や横浜市内で発生した事故についての共有も行い、事故防止に努めました。</p> <p>○個人情報の取扱については、研修を実施し全職員と誓約書を取り交わし、日常的には朝・夕のミーティングで注意喚起を行っています。また、法人で作成している「コンプライアンス推進ハンドブック」を常に携帯し、職員ひとり一人が市民の願いや期待に応えられる行動を意識して業務に取り組みました。</p>

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業																																																			
目標	利用者が目標を持って健康増進や介護予防に努め、自立した生活を送ることが出来るよう支援します。また、職員及び地域のケアマネジャーが地域包括ケアシステムを意識したケアマネジメントに取り組めるよう支援します。	利用者・ご家族の意思を尊重し、住み慣れた地域で自立した日常生活が継続できるように、地域の医療・福祉・ボランティア等を総合的に提案・調整し、効率的な支援を行います。また、ケアマネジャーの資質向上のため包括と共に事例検討等を実施し、より良いケース対応に努めます。																																																			
利用料金・実費負担	<table border="0"> <tr> <td>(1)基本額</td> <td>単位数</td> <td>利用料</td> </tr> <tr> <td>要支援1</td> <td>438</td> <td>4,870</td> </tr> <tr> <td>要支援2</td> <td>438</td> <td>4,870</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(2)加算額</td> </tr> <tr> <td>予防支援初回加算</td> <td>300</td> <td>3,336(初回のみ)</td> </tr> <tr> <td>委託連携加算</td> <td>300</td> <td>3,336(委託開始月のみ)</td> </tr> </table>	(1)基本額	単位数	利用料	要支援1	438	4,870	要支援2	438	4,870	(2)加算額			予防支援初回加算	300	3,336(初回のみ)	委託連携加算	300	3,336(委託開始月のみ)	<table border="0"> <tr> <td>(1)基本額</td> <td>単位数</td> <td>利用料</td> </tr> <tr> <td>要介護1.2</td> <td>1,076</td> <td>11,965</td> </tr> <tr> <td>要介護3.4.5</td> <td>1,398</td> <td>15,545</td> </tr> <tr> <td colspan="3">(2)加算額</td> </tr> <tr> <td>居宅支援初回加算</td> <td>300</td> <td>3,336</td> </tr> <tr> <td>入院時情報連携加算Ⅰ</td> <td>200</td> <td>2,224</td> </tr> <tr> <td>入院時情報連携加算Ⅱ</td> <td>100</td> <td>1,112</td> </tr> <tr> <td colspan="3">退院通院加算</td> </tr> <tr> <td>カンファレンス参加無し</td> <td>450</td> <td>5,004連携1回</td> </tr> <tr> <td></td> <td>600</td> <td>6,672連携2回</td> </tr> <tr> <td>通院時情報連携加算</td> <td>50</td> <td>556 一月につき</td> </tr> </table>	(1)基本額	単位数	利用料	要介護1.2	1,076	11,965	要介護3.4.5	1,398	15,545	(2)加算額			居宅支援初回加算	300	3,336	入院時情報連携加算Ⅰ	200	2,224	入院時情報連携加算Ⅱ	100	1,112	退院通院加算			カンファレンス参加無し	450	5,004連携1回		600	6,672連携2回	通院時情報連携加算	50	556 一月につき
(1)基本額	単位数	利用料																																																			
要支援1	438	4,870																																																			
要支援2	438	4,870																																																			
(2)加算額																																																					
予防支援初回加算	300	3,336(初回のみ)																																																			
委託連携加算	300	3,336(委託開始月のみ)																																																			
(1)基本額	単位数	利用料																																																			
要介護1.2	1,076	11,965																																																			
要介護3.4.5	1,398	15,545																																																			
(2)加算額																																																					
居宅支援初回加算	300	3,336																																																			
入院時情報連携加算Ⅰ	200	2,224																																																			
入院時情報連携加算Ⅱ	100	1,112																																																			
退院通院加算																																																					
カンファレンス参加無し	450	5,004連携1回																																																			
	600	6,672連携2回																																																			
通院時情報連携加算	50	556 一月につき																																																			
職員体制	管理者 主任ケアマネジャー 1名(常勤職員) 社会福祉士 2名(常勤職員) 保健師等 1名(常勤職員) プランナー 2名(非常勤職員)	管理者 1名(常勤兼務) 介護支援専門員 3名(常勤職員兼務1名、常勤専従1名、非常勤専従1名)																																																			
契約者数	334名	101名																																																			

3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)																																								
目標	利用者・家族へ寄り添い、安心して自分らしく暮らすための支援を多職種と協働し進めます。 「安心・安全」「サービスの質の向上」をチームで考え、安定したデイサービス運営を目指します。																																										
実施体制	【実施日数】 週7日 【提供時間】 10:15～15:20 【定員】 45名	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】																																								
利用料金・実費負担	<p>【通所介護事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>608円</td> <td>1216円</td> <td>1824円</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>719円</td> <td>1437円</td> <td>2155円</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>829円</td> <td>1658円</td> <td>2486円</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>939円</td> <td>1878円</td> <td>2817円</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>1050円</td> <td>2099円</td> <td>3149円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●食費 800円 ●入浴加算 I 43円 86円 129円 ●個別機能訓練 I イ 60円 120円 180円 ●体制強化加算 II 20円 39円 58円 ●中重度ケア体制加算 49円 97円 145円 ●介護職員処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員特定処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します <p>【第1号通所事業】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>(1割)</th> <th>(2割)</th> <th>(3割)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要支援1</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(1)</td> <td>1793円</td> <td>3585円</td> <td>5377円</td> </tr> <tr> <td>要支援2(2)、事業対象者</td> <td>3675円</td> <td>7350円</td> <td>11025円</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ●食費 800円 ●運動器機能向上加算 242円 483円 724円 ●体制強化加算 II 要支援1 78円 155円 232円 要支援2(1) 78円 155円 232円 要支援2(2)、事業対象者 155円 309円 463円 ●介護職員処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の59を乗じた単位数を加算します ●介護職員特定処遇改善加算 I 所定単位数に1000分の12を乗じた単位数を加算します 		(1割)	(2割)	(3割)	要介護1	608円	1216円	1824円	要介護2	719円	1437円	2155円	要介護3	829円	1658円	2486円	要介護4	939円	1878円	2817円	要介護5	1050円	2099円	3149円		(1割)	(2割)	(3割)	要支援1	1793円	3585円	5377円	要支援2(1)	1793円	3585円	5377円	要支援2(2)、事業対象者	3675円	7350円	11025円		
	(1割)	(2割)	(3割)																																								
要介護1	608円	1216円	1824円																																								
要介護2	719円	1437円	2155円																																								
要介護3	829円	1658円	2486円																																								
要介護4	939円	1878円	2817円																																								
要介護5	1050円	2099円	3149円																																								
	(1割)	(2割)	(3割)																																								
要支援1	1793円	3585円	5377円																																								
要支援2(1)	1793円	3585円	5377円																																								
要支援2(2)、事業対象者	3675円	7350円	11025円																																								
職員体制	管理者1名(常勤兼務) 生活相談員3名(常勤兼務2名・非常勤兼務1名) 看護師4名(非常勤兼務4名) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務4名) 介護職員(常勤兼務2名・非常勤兼務12名)																																										
契約者数等	【延べ利用者数】6130名 【契約者数】60名	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】																																								

令和4年度「もえぎ野地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <地域活動交流>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	14,814,996	200,850	15,015,846	15,015,846	0	横浜市より(補正内容:ICT190,850 サニタリー10,000)
横浜市による運営支援		307,000	307,000	307,000	0	物価高騰の影響を踏まえた横浜市による運営支援
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)			0	10,300	△ 10,300	
雑入	0	0	0	60,588	△ 60,588	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0	31,068	△ 31,068	
その他			0	29,520	△ 29,520	自動販売機目的外利用料(設置会社より)
その他	4,073,000		4,073,000		4,073,000	
収入合計	18,887,996	507,850	19,395,846	15,393,734	4,002,112	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,913,996	0	11,913,996	10,555,914	1,358,082	
本俸	8,933,000		8,933,000	8,180,121	752,879	
社会保険料	721,000		721,000	731,168	△ 10,168	
手当計	804,000		804,000	1,552,630	△ 748,630	
健康診断費	12,000		12,000	14,555	△ 2,555	
勤労者福祉共済掛金	6,000		6,000	6,750	△ 750	
退職給付引当金繰入額	650,000		650,000	70,072	579,928	
その他	787,996		787,996	619	787,377	
事務費	200,000	0	200,000	1,514,625	△ 1,314,625	
旅費			0	4,702	△ 4,702	
消耗品費	100,000		100,000	330,082	△ 230,082	
会議賄い費			0	21,606	△ 21,606	
印刷製本費			0	0	0	
通信費	80,000		80,000	47,974	32,026	
使用料及び賃借料	0	0	0	29,520	△ 29,520	
自販機目的外利用料(横浜市への支出)			0	29,520	△ 29,520	
その他			0	0	0	
備品購入費			0	111,786	△ 111,786	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	10,000		10,000	12,644	△ 2,644	
職員等研修費			0	8,691	△ 8,691	
振込手数料			0	0	0	
リース料	10,000		10,000	167,806	△ 157,806	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	11,000	△ 11,000	
その他			0	768,814	△ 768,814	
事業費	2,280,000	0	2,280,000	345,586	1,934,414	
運営協議会経費	42,000		42,000	0	42,000	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	2,238,000		2,238,000	157,969	2,080,031	
その他			0	187,617	△ 187,617	ICT整備184,525、サニタリー3,092
管理費	3,120,000	0	3,120,000	6,501,490	△ 3,381,490	
光熱水費	1,200,000		1,200,000	4,927,133	△ 3,727,133	
清掃費	470,000		470,000	492,005	△ 22,005	
機械警備費	60,000		60,000	50,105	9,895	
設備保全費	600,000	0	600,000	951,648	△ 351,648	
空調衛生設備保守	210,000		210,000	152,695	57,305	
消防設備保守	120,000		120,000	127,160	△ 7,160	
電気設備保守	30,000		30,000	28,469	1,531	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	18,979	△ 8,979	
駐車場設備保全費	50,000		50,000	62,632	△ 12,632	
その他保全費	180,000		180,000	561,713	△ 381,713	
共益費	550,000		550,000	0	550,000	
その他	300,000		300,000	80,599	219,401	ゴミゼロルート回収経費
修繕費	474,000		474,000	316,822	157,178	予算:指定額
公租公課	900,000	0	900,000	0	900,000	
事業所税			0	0	0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	163,503	△ 163,503	横浜市戻入(修繕費:157,178、ICT:6,325)
支出合計	18,887,996	0	18,887,996	19,397,940	△ 509,944	
差引	0	507,850	507,850	△ 4,004,206	4,512,056	

自主事業費 収入	0	0	0	10,300	△ 10,300	
自主事業費 支出	2,238,000	0	2,238,000	157,969	2,080,031	
自主事業 収支	△ 2,238,000	0	△ 2,238,000	△ 147,669	△ 2,090,331	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	31,068	△ 31,068	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	29,520	△ 29,520	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	1,548	△ 1,548	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和4年度「もえぎ野地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(一般会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	29,074,000	121,000	29,195,000	29,195,000	0	横浜市より(補正内容:包括増員分備品費121,000)
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,802,000		5,802,000	5,802,000	0	横浜市より
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】			6,916,000	6,916,000	6,916,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	6,916,000		6,916,000		6,916,000	
収入合計	41,946,000	121,000	42,067,000	35,151,000	6,916,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	37,913,002	0	37,913,002	32,535,859	5,377,143	
本俸	18,100,002		18,100,002	17,209,350	890,652	
社会保険料	6,480,000		6,480,000	4,332,738	2,147,262	
手当計	11,500,000		11,500,000	9,668,879	1,831,121	
健康診断費	50,000		50,000	28,163	21,837	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000	30,750	4,250	
退職給付引当金繰入額	1,200,000		1,200,000	1,263,573	△ 63,573	
その他	548,000		548,000	2,406	545,594	
事務費	450,000	0	450,000	807,453	△ 357,453	
旅費	50,000		50,000	23,876	26,124	
消耗品費	170,000		170,000	62,776	107,224	
会議滞在費			0	10,432	△ 10,432	
印刷製本費	50,000		50,000	0	50,000	
通信費			0	433,866	△ 433,866	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料(横浜市への支出)			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	150,000		150,000	172,256	△ 22,256	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険			0	3,361	△ 3,361	
職員等研修費	20,000		20,000	6,126	13,874	
振込手数料			0	0	0	
リース料	10,000		10,000	59,395	△ 49,395	
手数料			0	0	0	
地域協力費			0	11,000	△ 11,000	
その他			0	24,365	△ 24,365	
事業費	2,627,998	0	2,627,998	443,957	2,184,041	
協力医	630,000		630,000	231,000	399,000	予算:指定額
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	1,623,998		1,623,998	45,847	1,578,151	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	139,610	14,390	
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	220,000		220,000	27,500	192,500	
その他			0	0	0	
管理費	829,000	0	829,000	1,728,231	△ 899,231	
光熱水費	305,000		305,000	1,309,743	△ 1,004,743	
清掃費	150,000		150,000	130,785	19,215	
機械警備費	164,000		164,000	13,319	150,681	
設備保全費	90,000	0	90,000	252,960	△ 162,960	
空調衛生設備保守	45,000		45,000	40,589	4,411	
消防設備保守	23,000		23,000	33,801	△ 10,801	
電気設備保守	8,000		8,000	7,567	433	
害虫駆除清掃保守	2,000		2,000	5,045	△ 3,045	
駐車場設備保全費	12,000		12,000	16,648	△ 4,648	
その他保全費			0	149,310	△ 149,310	
共益費	120,000		120,000		120,000	
その他			0	21,424	△ 21,424	ゴミゼロルート回収経費
修繕費	126,000		126,000	84,214	41,786	予算:指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	440,896	△ 440,896	横浜市戻入(修繕費:41,786、協力医謝金:399,000、増員分備品費110)
支出合計	41,946,000	0	41,946,000	36,040,610	5,905,390	
差引	0	121,000	121,000	△ 889,610	1,010,610	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	1,997,998	0	1,997,998	212,957	1,785,041	
自主事業 収支	△ 1,997,998	0	△ 1,997,998	△ 212,957	△ 1,785,041	
管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和4年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:もえぎ野地域ケアプラザ

R4年4月1日～ R5年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援・介護予防支援			居宅介護支援			通所介護・第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	18,639	18,429	210	11,517	15,416	-3,899	76,500	56,522	19,978
	その他	0	82	-82	0	60	-60	15	1,796	-1,781
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	15	33	-18
	物価高騰対策支援事業補助金	0	60	-60	0	60	-60	0	624	-624
	寄付金収入	0	0	0	0	0	0	0	300	-300
	介護職員処遇改善支援補助金	0	0	0	0	0	0	0	354	-354
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	22	-22	0	0	0	0	485	-485
	収入合計(A)	18,639	18,511	128	11,517	15,476	-3,959	76,515	58,318	18,197
支出	人件費	5,599	2,816	2,783	11,235	11,662	-427	50,509	49,805	704
	事務費	19	4	15	89	58	31	117	421	-304
	事業費	6	65	-59	867	417	450	8,173	9,698	-1,525
	管理費	0	0	0	1	0	1	10,958	11,000	-42
	その他	10,861	11,113	-252	0	0	0	0	1,440	-1,440
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	34	-34
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	介護予防プラン委託料	10,861	10,344	517	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	769	-769	0	0	0	0	1,406	-1,406
支出合計(B)	16,485	13,998	2,487	12,192	12,137	55	69,757	72,364	-2,607	
収支 (A)-(B)		2,154	4,513	-2,359	-675	3,339	-4,014	6,758	-14,046	20,804

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和4年度 自主事業計画書・報告書

<p>■ 事業</p> <p>1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業</p> <p>3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）</p> <p>6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）</p>		<p>■ 事業の性質</p> <p>1：優先的に取り組みが求められる事業</p> <p>2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業</p>		<p>■ 主な対象者、従たる対象者</p> <p>1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児</p> <p>4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者</p> <p>7：その他</p>		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	かいごの知恵袋講座	H23	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者が不安や負担に感じている事柄について、主に前半は講座形式で、必要な知識や情報、技術を伝えることで介護者の介護力向上やストレス軽減を図る。後半は介護者同士が交流を持ちピアカウンセリングを行う。	1:高齢者		介護技術、福祉サービスに関する講座開催及び介護者同士の茶話会。 (5、7、9、11、1月の第4火曜日)	5	37
2	かいごの知恵袋講座おしゃべりサロン	R4	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	各回のテーマに沿って介護者同士が交流を持ち情報交換をし、ピアカウンセリングを行うことを目的とする。	1:高齢者		介護者間の情報交換会。 テーマに応じオブザーバーを招く。 (6、8、10、12、2月の第4火曜日)	6	19
3	あつたかネットワーク	H28	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	もえぎ野地域ケアプラザのエリア(上谷本地区・谷本地区)で活動する人が集まり、この地域の課題を出し合い、それに対するイベントや事業を実施する。	5:地域		福祉教育・啓発活動、見守り、多世代交流の場の開催等、地域住民や商店街等と協力して、具体的な活動を行う。対象は分野を超えた全住民。	5	63
4	もえぎ野配食	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	包括エリア内の独居高齢者および高齢者世帯等の要援護者の安否確認を目的とする。弁当の配達部分については、個人ボランティアが担う。	1:高齢者		毎月第1火曜日の昼食の弁当配達を行う。プラザ居宅部門と包括部門のケースの安否確認を行い、利用者の状況を把握する。調理の部分はボランティアグループ「ミントの会」に依頼、配達部分は「もえぎ野配食サポーター」が担う。	11	281
5	親子のひろば「てとととおおぼ」	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	主に未就園児とその家族を対象に子育てを支援する。また、参加する母親同士の交流の場、育児リフレッシュのを提供し、母親支援も行う。	3:養育者及び乳幼児		親子が一緒に集える広場を実施。親同士のつながりをと通して、育児リフレッシュの機会として利用する。子育てを引退したスタッフ、子育て中のスタッフが中心となって広場を運営する。出入り自由、事前予約不要。<第1・2・5月曜日、第2水曜日、第4火曜日>	46	847
6	図書貸出事業	H18	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代を超えた幅広い層の地域住民がケアプラザに来館することで、福祉保健活動に関心を持ち、地域活動に参加する市民のすそ野を広げたいことを目指す。	5:地域		図書の貸出と、ボランティアグループ協力による蔵書管理を行う。<図書貸出:随時>	12	75
7	もえぎ野茶屋	H30	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	上谷本・谷本地区および周辺に在住で、外出の機会が少ない概ね65歳以上の高齢者の交流・健康づくりを目的とする。また、ケアプラザ登録団体にボランティア活動等の協力をしてもらい、団体の福祉保健活動を発展させるきっかけの場としても活用する。	1:高齢者		参加者は、講師の指導のもと体操に取り組み、その後お茶を飲みながらの社会的交流を図る。ケアプラザは参加者のニーズ把握や地域情報提供の場とする。 <第2水曜日>	12	116
8	フリー学習スペース	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	放課後、学習する場のない小学生・中学生が学習できる環境を整備し提供する。学習を通して放課後の居場所となるほか、経済的に塾に通うことのできない児童を支援することを目指す。	4:子ども・青少年		小学生と中学生が自由に自分のスペースで学習に取り組むことが可能なスペースを開放。学習支援できるボランティアが2名在室し、質問等について対応する。<毎週水曜日>	50	365
9	あおぼ子ども食堂	H29	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもの居場所や子どもの貧困等、社会的孤立の現状把握・解決につなぐことを目指す。あおぼ子ども食堂実行委員会および青葉区社協と共催で実施。尚、同日に他3施設(ふれあい青葉・さつきが丘CP美しが丘OP)も実施し、区内各エリアの特性をより把握する。	4:子ども・青少年		子ども食堂実行委員会のボランティアによる手作りのお味噌汁とおにぎりを提供する。参加費は100円。<毎週水曜日>	32	1249
10	梅が丘 いつも・いつまでも元気じょうず講座	R4	2:地域包括支援センター運営事業	2:発展させるねらい	介護予防の必要性和具体的な方法を学び実践することで住み慣れた地域で安心して健康に過ごせることを目指す。	1:高齢者		介護予防についての講義と実践 介護予防総論・ロコモ予防・ハマトレを中心とした運動・口腔栄養・認知症予防等ウォーキングの実践(第1・第3水曜日)	10	179
11	認知症サポーター養成講座	H24	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域住民同士で認知症について理解し、見守りある関係を作れるようにするため、認知症の普及啓発を行うことで認知症について正しい理解ができることを目指す。	5:地域		認知症キャラバンメイトによる認知症の正しい理解、対応方法等の講話とグループワーク	3	41
12	キャラバンメイト連絡会	H28	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	エリア内キャラバンメイトの活動状況を共有し今後の活動の方向性を検討することで、キャラバンメイトの自主性や意欲を引き出すことを目的とする。講座内でミニ研修を実施し、活動再開のためのブラッシュアップを目指す。	5:地域		キャラバンメイト同士の意見交換 ミニ研修	2	15
13	青葉区版エンディングノート「わたしノート」	H29	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	青葉区版エンディングノート「わたしノート」の普及啓発および住民の意思決定支援を目的とする。併せて成年後見制度、任意後見制度について伝えることで制度周知と利用促進を目指す。	5:地域		任意後見制度利用当事者による講話 司法書士による講話	1	19
14	ハマトレ講座特別編	R2	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	水慣れた地域で安心して健康に過ごすことができるようハマトレを健康寿命の延伸のツールとして地域住民が取組むことが定着することを目的に実施。	1:高齢者		介護予防についての講義と実践 介護予防総論・ロコモ予防・ハマトレを中心とした運動・口腔栄養・認知症予防等	3	72
15	障害者週間イベント ポッチャ体験会	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	・障害者週間に合わせて、「障害」の普及啓発する。 ・障害について考えるきっかけを作る。 ・イベントを通して、障害者についての接し方や考え方を覚えてもらう。	7:その他	1, 3	令和4年12月3日(土) ポッチャについての説明後、デモンストラーションを通して、ルール説明。準備体操 投球練習をして、試合を実施。	2	22

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
16	障害者週間イベント フリー学習スペース 点字体験講座	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・障害者週間に合わせて、「障害」の普及啓発する。 ・障害について考えるきっかけを作る。 ・イベントを通して、障害者についての接し方や考え方を覚えてもらう。	4：子ども・青少年		令和4年12月7日（水） 点訳グループ「つくし」を講師に招き、点字の基本的なルールの説明や点字を打つ体験を実施。	1	6
17	障害者週間イベント 障害者を知ろう！	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・障害者週間に合わせて、「障害」の普及啓発する。 ・障害について考えるきっかけを作る。 ・イベントを通して、障害者についての接し方や考え方を覚えてもらう。	7：その他	1, 3	令和4年12月9日（金） あおば支援学校の山本講師を招き、座学と、軍手と折り紙等を使ったの障害者体験を実施。	1	13
18	障害者週間イベント あおば支援学校の学生の作品展示	R4	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	・障害者週間に合わせて、「障害」の普及啓発する。 ・障害について考えるきっかけを作る。 ・イベントを通して、障害者についての接し方や考え方を覚えてもらう。	7：その他	1, 3	令和4年12月3日（土）～令和4年12月20日（火） あおば支援学校 中等部・高等部の作業班 SDGsへの取り組みとあおば支援学校の作業学習の様子や製品を展示。	1	9
19	認知症サポーター養成講座	R2	4：共催（1と2）	1：優先的に取り組み	認知症について理解し、見守りあえる関係を作れるようにするため、小学生向けに認知症の普及啓発を行うことで、認知症について正しい理解ができることを目指す。	4：子ども・青少年		つつじが丘小学校6年生向けに実施。認知症キャラバンメイトによる認知症の正しい理解、対応方法等の講話とグループワーク、コグニサイズ	1	68
20	男性のためのたしなみ講座	R4	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	定年前後の年齢層から高齢期の男性が社会参加できる具体的な取組体験による社会参加のきっかけつくりと、新たな担い手の発掘を目的とする。	1：高齢者		健康講話・網戸の張替え方法講義と実技 5 フラワーアレンジメント・ライフスタイルに見合った目が年の選び方	2	11